

# 環境教育 「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878



第一部テーマ「自然の中に入るとの営みを見る」  
 SDGs「持続可能な開発目標」  
 地球環境問題と感染症  
 考えるべきこと  
 一、コロナの危機  
 コロナ禍、地球温暖化環境汚染（とくにマイクロプラスチック）が急課題をどう受けとめるか？  
 二、緊急課題をどう受けとめるか？  
 存せ「新型コロナウィルス」と言われるのか、自衛生活はいつまで続くのか、  
 「命」が経済から発展途上国の危機から、日本の現状とこれからを考える！  
 今、ネパールは？



地球温暖化、自然破壊と感染症の  
 関係 樺みかを追われた野生動物  
 野生動物の生息地に踏み込んだ自由主義経済（もうけ主義）

▲ 寺本先生 (あらし保育園の長)



▲ 山田先生

あつたな環境  
 汚染、マスク  
 マイクロプラスチック  
 とは、  
 レジ袋有料化を  
 どう受けとめるか



▲ 愛知県はコロナ禍が234人で11月28日過去最多を更新。東京都は570人 尾張旭市97人

### 地球温暖化・異常気象と感染症

温暖なネパールの農村地域に10/11月、豪（あられ）・雪（ひょう）降り農作物に大被害

My Chusa village: Hailstone storm disaster on 04 Nov 2020  
 11月4日の朝にあられ/ヒョウ降ったあとの写真  
 しゃちかく雪の嵐せんふためになった！

### 「コロナ対策か経済活動か」

あえて、2者択一で聞きます。

1. 経済にマイナスになっても、まずコロナ対策、命を守る政策を優先すべき。  
 誰でも無料、あるいは保険適用でPCR検査を受けられる体制を、医療機関への財政支援を強める。
2. 日本の経済が破綻すれば、私たちの生活も破綻するから、やはり経済優先の政策もやむを得ない。  
 ゴーツー・トラベル、ゴーツー・イートはやり方を工夫しつつ、続けるべき。

営業中